

被団協

愛友会ニュース

「被団協」新聞愛知県版 №495

編集・発行愛知県原水爆被災者の会(愛友会)
〒462-0841 名古屋市北区黒川本通2-11-1
コーポタニグチ201
電話052-325-7901 FAX052-325-7902
相談日 : 月・水・金 午後 1時~4時

被爆者が先頭を歩き、名古屋市中心街を”折鶴平和行進” 2023あいち平和行進、県内12日間を歩く

5月31日、静岡県から愛知県に引き継いだ2023年平和行進は、6月1日に岐阜県に引き継ぐまでの12間を愛知県内で歩きました。各地域で行われた平和行進に、被爆者が参加しました。コロナ禍で、なかなか平和行進ができない年が続きましたが、4年ぶりに本格的に平和行進で県内をつなげて歩く事できるようになりました。通過する自治体からは、首長や議長が参加して激励あいさつをされるどころや、自治体の幹部が出席されるどころも少なくありません。各地から、たくさんの行進ペナントや折鶴が行進団によせられていました。



6月4日、名古屋市内15行政区で行われた、あいち平和行進が中区栄の若宮広場に結集し、「ピースアクション」を開催。金本理事長が挨拶しました。登壇した高校生からは、署名に取り組んだ活動が報告され、若い世代への平和運動の引き継ぎが訴えられました。その後、繁華街を折鶴平和行進。愛友会役員の3人の被爆者が先頭を歩きました。



静岡からの平和行進の引き継ぎに200人が参加 桜丘高校で大歓迎集会

5月31日、静岡から愛知への引き継ぎ集会は、静岡県湖西市の公民館前広場で開催され、静岡県被団協の石原洋輔会長と愛友会の金本理事長がエールを交換しました。



静岡から引き継いだあいち平和行進は、その日、県境を越えて行進。豊橋市にある桜丘高校までの長い距離を行進しました。桜丘高校では、学校、生徒会、教職員組合が準備し文字通り学校あげての大歓迎集会で出迎えくれました。下の写真は、和太鼓クラブの歓迎演奏のもよう。



名古屋で、G7広島サミットに 被爆者の声を届ける宣伝

G7広島サミットを前にして、5月13日名古屋市中区の繁華街で、「G7広島サミットの開催に呼応！ 被爆者の声を届ける愛知行動」が行われました。主催したのは、愛友会も参加する「日本政府に禁止条約批准を求める署名すすめる愛知県民の会」。参加団体の代表とともに、愛友会からは4人が参加して署名を訴えながら宣伝をしました。代表して、愛友会理事長の金本さんは「岸田首相は『広島出身』と言っているが、何もしていない。一刻でも早く禁止条約に日本も参加してほしい」と訴えました。



愛友会が定期総会開催、金本理事長を再選



5月20日、名古屋市総合福祉会館で愛友会定期総会が開催されました。会議の進行で工夫されたのは、定期総会での提案説明をなるべく短く簡潔にして、総会后、「交流・懇談」の時間が設けられた事です。日頃、会えない被爆者どうし、この機会に顔を合わせて近況を交流し合い、日頃の悩みや心配事も懇談されました。また、支援者・団体には、定期総会へのオブザーバー参加が呼びかけられ、被爆者運動を支えていくとした激励のあいさつが寄せられました。

この間、コロナ禍もあり、年々、参加者が少なくなっていた定期総会でしたが、今年は多くの出席者があり、金本弘理事長は「とても励まされました」とあいさつしました。議案と予算を議決するとともに、「大軍拡をすすめる政策は憲法九条違反であり、岸田首相には、その撤回を求める」などの内容を記した定期総会アピールを採択。金本弘理事長ほか、新役員体制が承認されました。

「東海北陸地域被爆二世三世交流会」が開催されます。主催は、同実行委員会。愛友会二世部会が事務局をつとめます。被爆二世三世のみなさん、ぜひご参加ください。また、被爆者のみなさんも参加して助言をお願いします。支援者のみなさんも参加して交流しましょう。

ZOOMによるオンライン参加もできます

東海・北陸のみなさんへ **被爆2世・3世交流会**

主催:東海北陸 被爆2世・3世交流会実行委員会

● **7月16日(日)**
午前11時から午後4時まで

● **ウインクあいち**

● **講演…小山美砂**
原爆被害の横軸と縦軸の線引き
～「黒い雨」訴訟から考える

● **交流会**
被爆2世・3世による発言交流

● **参加費**
◆会場に参加される方
・1000円 ・お弁当1000円
◆ZOOMによるオンライン参加
・無料

◆参加申し込みは FAX 052-325-7902
愛友会まで mail aiyukai@piano.ocn.ne.jp



◆**小山美砂(こやま みさ)**
参加希望者は、名前と弁当希望、連絡先およびmailアドレス、「摘要」、現地参加かオンラインの希望か、を申し込みの際におつたください。オンライン参加の方は必ずmailアドレスをお知らせ下さい。アドレスが分からないと、参加できません。そのアドレスに参加のためのZOOMのURLを送ります。

お名前	摘要(〇を)	連絡先およびmailアドレス	現地	オンライン
	2世・3世 被爆者・支援者	◆ _____ 県在住 ◆電話(_____) ◆mailアドレス(_____)		

◆弁当 (希望する・希望しない)

募金にご協力をいただき、ありがとうございました。
(敬称略 5/1～5/31)

- ▼武田恵美(名東区)▼熊本徳子、満康(安城市)▼伊藤定實(江南市)▼久保貴資(昭和区)▼今道量友(犬山市)▼高木雅子(犬山市)▼青木信子(中区)▼菱倉ゆかり(知多市)▼古澤敏(安城市)▼金子俊己(豊橋市)▼三浦米吉(緑区)▼広瀬達雄(岡崎市)▼渡辺照子(小牧市)▼塚本政成(稲沢市)▼谷口勝(幸田町)▼有川ウメノ(江南市)▼大塚富枝子(豊明市)▼澤村暁世(東区)▼恩田美彌子(春日井市)▼田岡泰子(横浜市)▼良知睦美(豊明市)▼一野栄雄(知立市)▼吉田育子(半田市)

合計 46,000円

障がい者 共同作業所連絡会 愛知支部(あいされん)の定期総会で 金本理事長があいさつ



5月19日、名古屋市内できょうされん愛知支部の総会に招かれた愛友会の金本理事長は、被爆体験を語りながら挨拶を行いました。同総会に愛友会が招かれるのは、初めてのこと。

あいされんは、障がい者の方たちの共同作業所の団体です。県内にある百を超える作業所をまとめている団体で、これまでも、平和行進の際などに障がい者の方たちが参加するなど、平和運動にも取り組んできました。その原点は、「平和であってこそ障害のある人の生活と権利は守られる」という理念です。

総会には、若い職員の方たちがたくさん参加しており、金本理事長からの「これからも一緒に、平和のための活動を行っていきましょう」という呼びかけに拍手を送っていました。

被爆者相談会のお知らせ

※すべての会場 13:30～15:30

日程・会場	
第1会場	6月17日(土) 岩倉市役所7階大会議室
第2会場	6月24日(土) 名古屋都市センター14F第2会議室
第3会場	6月25日(日) 岡崎市竜美丘会館3階303号室
第4会場	7月 2日(日) 名古屋都市センター14F第2会議室